結核予防会ニュースリリース(2022.9)

結核予防週間 9月24日~30日

主催:厚生労働省、都道府県、保健所設置市、特別区、日本医師会 結核予防会、全国結核予防婦人団体連絡協議会

日本は結核低蔓延国になりましたが・・・

2021年の結核の年報集計によると罹患率は人口10万対9.2となり、日本は結核低蔓延国の条件を満たしたことになります。しかし、これは新型コロナウイルス感染症が大きく影響しており、今後とも慎重に経過を見守る必要があります。また、究極の目標である結核の根絶を見据えて、結核対策活動をさらに推進することが重要です。

結核の最新値(期間:2021年1月~12月)

罹患率^{*1} 9.2 新登録患者数^{*2} 11,519 人 死亡率^{*1} 1.5 死亡者数 1,844 人

- ・結核を発病した人の約 4 割が 80 歳以上の高齢者
- 20 ~ 29 歳では約7割が外国生まれの患者
 - (*1) 新登録患者数と死亡者数を人口 10 万対で示した数字
 - (*2) 1年間で新たに結核を発病し登録された人の数

■新型コロナウイルス感染症による影響

新型コロナウイルス感染症の流行後2020年、21年の患者減少はそれぞれ11.9%,9.6%と流行前の2年間が7%であったのに比べて顕著であり、以下のような影響があったものと思われます。①新型コロナウイルス感染症への感染の懸念から受診控え、②健康診断の受診者減少、③接触者健診(特に家族外の接触者)の停滞による患者発見の減少が考えられます。一方、①入国制限による外国出生者減少、②新型コロナウイルス感染症として実施された「三密の回避」(密閉・密集・密接)により新規感染の減少した可能性から実際の結核患者数が減少したことも考えられます。

WHOは、世界の結核患者報告数が2020年に18%減少し、2012年のレベルに戻り、死亡者は前年比で増加し、2017年のレベルになったと警告しています。原因として、ロックダウン等により医療のアクセスができなくなったこと、検査・治療薬の供給の中断、結核の医療従事者や医療施設が新型コロナウイルス感染症のために転用されたことなどが考えられます。



2022年度結核予防週間ポスター

■日本の結核対策の主な課題

○高齢者の結核

高齢者の結核では咳・痰・微熱などの典型的症状がない場合もあり、医療従事者でも結核が忘れられがちであることから、診断が遅れることがあります。

このため施設入所者や80歳以上の住民に対する健診受診の促進や福祉・保健・医療と連携した 患者発見と服薬支援を進めることが重要です。

○外国生まれの患者の結核

新型コロナウイルス感染症の影響で外国出生患者数は減少しましたが、少子高齢化が進行する 中で外国人労働者は必須で、患者数は増える可能性があります。

そのため、対象者に対する入国前及び入国後のスクリーニングの実施、早期発見のために症状や受診に関する啓発・普及が重要です。また、発見した患者を国内で治療完遂させることを原則に、言語障壁への対応、患者中心の服薬支援の充実等が必要です。

○潜在性結核感染症患者に対する発病予防治療の積極的推進

結核菌に感染し発病リスクが高い人を積極的に治療して、発病を予防することは今後とも罹患率の低下を促進するために、重要な課題です。

○結核医療提供体制の再構築

新型コロナウイルス感染症の流行によって大きな影響を受けた結核医療提供体制をそれぞれの 地域の状況に応じて、早急に再構築を検討する必要があります。

○新しい技術・対策の開発研究

世界及び日本の対策の推進のために、新規抗結核ワクチン、対策現場で使える安価で簡便な診断法、新しい治療方法、ICT(情報通信技術)の活用などの開発・研究が求められています。

○人材の養成と技術支援の強化

患者数が減少して、医療従事者の経験が少なくなる中、医療・対策の質を維持するために、人材の養成と技術支援の強化が必須です。

世界の結核の現状(2020年 WHO 推計)

新たな発病者数:990万人、死亡者数は HIV 陰性 130万人、HIV 陽性 21万4千人と増加に転じた。リファンピシン耐性結核は 46.5万人でその 78%が多剤耐性結核。15歳以上の女性は患者の33%が、15歳未満の小児は11%を占める。

■世界の結核の課題

結核終息戦略のために2018年の国連高官会合で定められた中間目標は達成が難しい状況です。結核患者の3割は届け出られていないと推定されており、リファンピシン耐性結核で治療されている人は15万人で治療を必要する人の3分1に過ぎません。HIV結核、薬剤耐性結核、小児結核、人口の高齢化の進行に伴う結核の再燃再発や糖尿病など非感染性疾患との合併も課題となっています。

■全世界に結核対策推進を

SDGsの目標3.3では、「2030年までに、エイズ、結核、マラリアおよび顧みられない熱帯病といった伝染病を根絶するとともに肝炎、水系感染症およびその他の感染症に対処する。」としています。結核をはじめとする感染症対策は、国内国外を問わず世界全体の問題として対策することが重要です。日本の対策の技術・知識・経験の活用や新しい技術開発を通して、全世界の結核対策に貢献することが期待されます。

令和4年度結核予防週間実施予定行事(複十字シール運動キャンペーン)

※日程・場所・行事内容の順番で掲載しております

				結核予防会各都道府県支部実施予定行事
1		北淮	遊	① 9/26 (月) チ・カ・ホ 札幌駅前通地下広場 (札幌市中央区) 札幌市保健所と共催による結核予防・COPD 予防普及啓発として、パネル展示、各種啓発媒体を配布。 ② 9 月中に 3 日程予定 札幌市北区及び中央区「北海道健康をまもる地域団体連合会」及び「札幌市北区健康をまもるつどい」による街頭募金の実施。 ③ 9/22 (木) ~ 30 (金) 札幌複十字総合健診センター待合ホール (札幌市北区) 公益財団法人北海道結核予防会主催による、パネル展並びに各種啓発媒体を配布 (置き型)。
				公益財団法人北海道結核予防会 (TEL) 011-700-1336 (e-mail) info@jata-h.com
2		青	森	① 9/1 (木) ~ 9/30 (金) 当支部 (青森市) 正面玄関外側に結核予防週間 (標語入り) 看板を掲示する。 ② 9/22 (木) ~ 9/30 (金) 当支部 (青森市) 正面玄関ホールに複十字ポスター等を掲示する。 ③ 9 月中 場所未定 青森県結核予防婦人会と合同で結核予防のリーフレット・風船・ティッシュ等を配布し、街頭募金を実施する。
				公益財団法人青森県総合健診センター (TEL) 017-741-2336 (e-mail) soumu@aomori-souken.or.jp
3	北	岩	手	① 8/29 岩手県庁 岩手県地域婦人団体協議会と合同で、複十字シール運動に合わせた知事表敬訪問を行う。 ② 8 月下旬 県内各所 結核の普及啓発のため、結核予防週間ポスター・リーフレットを県内各所へ配布(市町村、 保健所、医療機関、老健施設、事業所等)。 ③ 9/23 地元紙(岩手日報)結核予防週間および複十字シール運動について広告掲載
	-,5			公益財団法人岩手県予防医学協会 (TEL) 019-638-7185 (e-mail) info@aogiri.org
4	海道	宮	城	① 9月~ 市町村、保健所、医療機関、学校、報道機関等「結核の常識 2022」や結核予防週間周知ポスターなどの資材を提供し、一次予防思想の普及を図る。 ② 9/16 (金) ~ 30 (金) 宮城県庁 1F ロビー、仙台市地下道、仙台市各保健所他 結核予防・COPD・複十字シール運動に関するパネル展等の開催。 ③ 9/1 (木) ~ 施設内 結核予防・COPD・複十字シール運動に関するパネルの展示及び結核の常識、ティッシュ等の啓発資材を配置する。アニメーションによる動画を放映し、来所者の待ち時間を利用した普及啓発活動を行う。
	_			公益財団法人宮城県結核予防会 (TEL) 022-719-5161 (e-mail) dbc@jata-miyagi.org
5	東北地区	秋	⊞	①9/17日(土)千秋公園、秋田県総合保健センター「健康・環境フェスタ 2022」開催。がんの早期発見、結核などの疾病の予防、健康管理や健康づくり、地域の生活環境の保全や環境衛生の向上などをテーマとした情報提供や広報、ポスターの展示、リーフレットとティッシュ等の配布による啓発活動を行い、県民に対し広く訴える。②9/24(土)秋田駅東西連絡通路、秋田駅西側「ぽぽろ〜ど」・アゴラ広場 全国一斉複十字シール運動キャンペーンの開催。支部職員の他、結核予防婦人会秋田県連合会正副会長及び会員に協力をいただいて街頭募金を行う。リーフレット、啓発グッズなどの配布を行い、複十字シール募金への協力を呼びかける。会場内にのぼり旗、複十字シール運動、結核予防週間のポスターを掲示し、結核予防の普及啓発を行う。③9/24(土)~30(金)秋田駅前、秋田駅東西連絡通路及び総合保健センター前1)結核予防週間ポスター、複十字シール運動ポスターの掲示 2)総合保健センター前に野立て看板設置 3)新聞広告の掲載
				公益財団法人秋田県総合保健事業団 (TEL) 018-831-2011 (e-mail) aki.soho@akita-hoken.jp
6		Ш	形	① 9/24 (土) ~ 30 (金) 当支部 5 か所の検診センター のぼりを設置・市町村、事業所、学校等に結核予防会ポスター及びパンフレットを配付・職員名札に周知プレートを添付・新聞広報② 9/23 (金・祝) ~ 24 (土) 23 日:イオンモール天童・24 日:山形県総合運動公園 山形県主催の「やまがた健康フェア 2022」に参加し、がんの早期発見、結核に関する情報発信を行うとともに、健康管理の重要性について広く呼び掛ける。
				公益財団法人やまがた健康推進機構 (TEL) 023-688-8333 (e-mail) jimukyoku@yamagata-yobou.jp
7		福	島	① 9 月中予定 県内各所(市町村、保健所、事業所等)に結核予防週間パンフレットやポスターを配布し、普及 啓発を図る。 ② 9 月中予定 福島民報社・福島民友新聞社(地方紙 2 社)結核予防を広く県民の方々に伝えるために地方紙で 結核予防週間の告知を行い、結核に関する情報を発信する。 ③ 11/13(日)田村市総合体育館「いきいき健康づくりフォーラムin田村」において、来場者に結核予防のパンフレッ トや啓発グッズを配布し、結核に関する情報を発信していくと共に複十字シール運動への募金協力を呼びかける。
				公益財団法人福島県保健衛生協会 (TEL) 024-546-0391 (e-mail) kobushi@fhk.or.jp
8	関東地区	茨	城	① 7/15 ~ホームページ 当支部のホームページにて複十字シール運動を案内し、募金への協力を呼び掛ける。② 7 月下旬 県内 各自治体、県医師会、教育委員会及び学校等に結核予防ポスターの掲示を依頼するとともに、パンフレット「結核の常識 2022」を配付する。 ③ 9/24 ホームページ、SNS 茨城県及び県内市町村に依頼し、ホームページやツイッター等の SNS にて結核予防週間を周知する。
				公益財団法人茨城県総合健診協会 (TEL) 029-241-0011 (e-mail) soumu@ibasouken.org

				結核予防会各都道府県支部実施予定行事				
9		栃	木	① 9/23 (金・祝) 10:00~14:00 宇都宮市オリオン通り東武デパート側入口付近 栃木県結核予防婦人連絡協議会と共同で、結核に関するパネルの展示やキャンペーングッズの配布を行い結核予防を広く訴えるほか、複十字シール運動募金を行う。 ② 9/1 (木)~9/30 (金) 地元 FM ラジオ局 エフエム栃木 [REDIO BERRY] の番組内 結核に関する 60 秒 CM 告知を制作し、期間内に 10 回放送する。 ③ 9/24 (土)~9/30 (金) 地元テレビ局「とちぎテレビ」番組内 結核予防に関する 45 秒 CM 告知を制作し、期間内に 10 回放送する。 ④ 9/24 (土)~9/30 (金) 地元新聞「下野新聞」本紙半3段モノクロ告知 結核予防週間の広告告知を制作し、期間内に1 回掲載する。 ⑤ 9/24 (土)~9/30 (金) 地元新聞「読売新聞 栃木県版」本紙半3段モノクロ告知 結核予防週間の広告告知を制作し、期間内に1 回掲載する。 ⑥ 9/24 (土)~9/30 (金) 地元新聞「朝日新聞 栃木県版」本紙半3段モノクロ告知 結核予防週間の広告告知を制作し、期間内に1 回掲載する。 ⑥ 9/24 (土)~9/30 (金) 地元新聞「朝日新聞 栃木県版」本紙半3段モノクロ告知 結核予防週間の広告告知を制作し、期間内に1 回掲載する。				
10	関	群	馬	① 7/9 (土) 群馬県ぐんま男女共同参画センター 男女共同参画フェスティバルにおいて、結核予防婦人会と共同でキャンペーンを実施した。 ② 8/2 (火) 群馬県庁 全国一斉複十字シール運動キャンペーン開始にともなう知事表敬訪問。結核予防婦人会と当支部関係職員が群馬県健康福祉部長を表敬訪問し、「複十字シール運動」の趣旨説明と群馬県職員および関係団体へ募金協力を依頼する。 ③ 9 月上旬 市町村、保健福祉事務所、群馬県地域婦人団体連合会等 結核予防週間ポスターとリーフレットを配布する。 公益財団法人群馬県健康づくり財団 (TEL) 027-269-7811 (e-mail) info@gunma-hf.jp				
11	東地区	埼	玉	① 9 月中 埼玉県庁本庁舎 埼玉県庁本庁舎壁面に、結核予防のメッセージを込めた懸垂幕を掲出し、広く県民等へ結核予防の重要性を訴える。 ② 9 月中 支部敷地内 当支部敷地内へ、結核予防のメッセージを込めた横断幕を掲出し、通行者、来庁者、受診者、近隣住民等へ結核予防の重要性を訴える。 ③ 9 月中 県内全域 県、市町村、県医師会・郡市医師会等の協力を得て、関係機関へ結核予防週間に係る資材(ポスター、結核の常識、出版案内等)の配付を行い、結核に対する正しい知識の普及啓発を図る。併せて、複十字シール運動募金への協力も依頼する。				
				公益財団法人埼玉県健康づくり事業団 (TEL) 0493-81-6024 (e-mail) soumu@saitama-kenkou.or.jp				
12		Ŧ	葉	① 9/10(土)10:00 ~ 17:00 イオンモール幕張新都心 グランドモール 1 階ホビーコートイベントスペースでパネル等の展示を実施・結核予防パンフレット、普及啓発資材の配布、パネルを設置、財団マスコットキャラクターの着ぐるみによる啓発活動 ② 9/24(土)~ 9/30(金)当財団総合健診センター正面入り口 結核予防週間の掲示物を掲示				
				公益財団法人ちば県民保健予防財団 (TEL) 043-246-0350 (e-mail) soumu@kenko-chiba.or.jp				
13		東	京	未定				
				公益財団法人東京都結核予防会 (TEL) 03-3633-4053 (e-mail) kenkoh@jata-tokyo.or.jp				
14		神奈川		① 9/10 (土) 小田急海老名駅自由通路および海老名中央公園 上記にて、神奈川県地域婦人団体連絡協議会(婦人会)と協力し、結核の常識 2022 などの結核予防普及啓発キャンペーン資材を配布、募金の協力をお願いする。② 9/24 (土) ~ 30 (金) 横浜市南区役所 1 階ギャラリー 上記にて、横浜市南区役所福祉保健センター主催の結核予防普及啓発活動への協力、結核に関するパネルの原案作成、ポスター掲示し、結核の常識の啓発物、グッズ (シール等) の配布を行う。③ 9/24 (土) JR 藤沢駅コンコース 上記にて、藤沢市保健所の協力をいただき、保健所ブースにのぼり旗、ポスターを掲示して結核予防運動を周知、結核の常識 2022 やリーフレット、グッズを配布し結核予防の普及啓発と募金の協力を呼び掛ける。				
				公益財団法人神奈川県結核予防会(広報関係:業務課)(TEL)045-251-2364 (e-mail) soumu@kanagawa-ata.or.jp				
1 =	甲信越地区	Ш	.,	禾U	①8月中旬〜県内各市町村、各保健所、婦人会、その他関係機関に「結核の常識 2022」及びポスターを配布し、 結核に対する知識の普及啓発と結核予防週間の周知を図る。また、関係各所に複十字募金について依頼する。			
15		Ш	采	公益財団法人山梨県健康管理事業団 (TEL) 055-225-2800 (e-mail) soumu@y-kenkou.or.jp				
1	地区	地 区 長	_		_	_	m	① 9/1 (木) ~ 30 (金) 検診車に結核予防週間周知のための車体広告実施。
16			野	公益財団法人長野県健康づくり事業団 (TEL) 026-286-6400 (e-mail) info@kenkou-nagano.or.jp				

				結核予防会各都道府県支部実施予定行事
17	甲信越地区	新	潟	① 9/17(土)アオーレ長岡 すこやかともしびまつり 2022 において、ポスター、リーフレット、パネル等を用いて、結核に関する知識及び予防の普及啓発活動を行うと共に、複十字シール募金活動を行う。
	区			公益財団法人新潟県保健衛生センター (TEL) 025-267-8191 (e-mail) kenkou@nhsc.or.jp
18		官田	Ш	① 9/17 (土) 富山市総曲輪通り 富山県結核予防婦人会の方々とともに、結核予防普及啓発としてパンフレット、およびボールペンやカットバンを配布しながら、複十字シール募金活動を行う。同時に、大道芸人のバルーンパフォーマンスにより、キャンペーンをアピールする。 ② 9/1 (木) ~ 9/30 (金) 富山市役所広告塔 懸垂幕に標語を掲載し、普及啓発を図る。 ③ 9/24 (土) ~ 9/30 日 ラジオ (北日本放送) によるスポット放送を流す (7 本)。 公益財団法人富山県健康づくり財団 (TEL) 076-429-7575 (e-mail) zoshin@kenzou.org
19		_		未定
19		石	Ш	公益財団法人石川県成人病予防センター (TEL) 076-237-6262 (e-mail) smile@kenshin-ishikawa.or.jp
20	東	福	井	① 9 月下旬(予定)福井県庁 1F ホール, 若狭図書学習センター 結核予防週間(9/24 ~ 30)に啓発展示を行う。 結核に対する関心を高めるため、結核予防に関するポスター・リーフレット等の展示を行う。 ② 9 月~ 11 月 福井市、鯖江市、池田町、越前町 各地区「福井県健康を守る女性の会」団体所在地において、 会員の協力のもと、募金・啓発活動を実施する。
				公益財団法人福井県健康管理協会 (TEL) 0776-98-8000 (e-mail) kenmin@fkenkan.or.jp
21	海・北陸	静	岡	① 9/17 (土) アピタ静岡店 結核パネルを展示し、結核の常識・ポケットティッシュ・絆創膏を使って普及啓発活動を実施。 ② 9/18 (日) 静岡市ふれあい健康増進館ゆらら健康まつり 胸部検診の実施と、結核パネルを展示し、結核の常識・ポケットティッシュ・絆創膏を使って普及啓発活動を実施。 ③ 9/24 (土) 浜名湖競艇 胸部無料検診の実施と、結核パネルを展示し、結核の常識・ポケットティッシュ・絆創膏を使って普及啓発活動を実施。 ④ 10/1 (土) 小山町生涯学習施設 おやま健康フェスタにて結核パネルを展示し、結核の常識・ポケットティッシュ・絆創膏を使って普及啓発活動を実施
	-			公益財団法人静岡県結核予防会 (TEL) 054-261-2512 (e-mail) tb-shizu.ha@gaea.ocn.ne.jp
22	地	悪	知	①9/24(土)~9/30(金)総合健診センター昭和区永金町事務所 結核予防週間中「結核予防週間9月24日~30日」「結核はあなたの自信にかくれんぼう」の懸垂幕を掲げて、結核予防思想の普及に努める。
	区			公益財団法人愛知県健康づくり振興事業団 (TEL) 0562-92-9011 (e-mail) info@aichi-kenko.or.jp
23		岐	阜	① 9/26 (月) ~ 10/3 (月) マーサ 21 ショッピングセンター(岐阜市)パネル展「あなたに知ってほしい 結核のこと」 ② 9/22 (木) ~ 10/2 (日) ぎふ清流文化プラザ(岐阜市)パネル展「あなたに知ってほしい 結核のこと」 ③ 9/26 (月) ~ 30 (金) ぎふ清流文化プラザ(岐阜市)来館者に結核予防パンフレット等を配付(予定)
				公益財団法人岐阜県教育文化財団 (TEL) 058-233-5810 (e-mail) gecf@g-kyoubun.or.jp
24		Ξ	重	① 8/1 三重県庁 複十字シール運動協力依頼のため、三重県女性連絡協議会(三重県結核予防婦人会)会長他 4 名とともに三重県副知事を表敬訪問する。 ② 8 月中旬 県・市町・教育委員会・医師会等にポスター等の啓発物を送付する。 ③ 9/24 ~ 30 三重県立図書館、三重県健康管理事業センター 結核予防週間に、県立図書館において、結核に対する知識、予防意識の普及啓発を行う。併せて建物外に懸垂幕にて啓発を行う。
				公益財団法人三重県健康管理事業センター (TEL) 059-228-4502 (e-mail) info@kenkomie.or.jp
25	近	滋	賀	① 8/1 (月) ~ 9/30 (金) 広報活動として、ラジオ放送 (FM おおつ) にて 20 秒のスポット CM を実施。 ② 結核予防週間中 滋賀県市町、病院、学校、医師会他各関係団体、事業所内、健診バス車内 ポスター、パンフレットによる啓発活動を実施。
26	畿地区	京	都	公益財団法人滋賀県健康づくり財団 (TEL) 077-536-5210 (e-mail) info@kenkou-shiga.or.jp ① 9/16 ウィングス京都 講演「結核の予防とがんを考えるつどい」の開催 講演内容 I 「呼吸器感染症を正しく恐れる〜結核と新型コロナウイルス感染症を中心に〜」講演内容 I 「進化し続ける肺がん治療」講演会場において啓発パネル・ポスターの展示、リーフレットの配布を行う。 ②結核予防週間中 京都府内各地域 婦人会と共同で普及啓発・募金活動を行う。 ③結核予防週間中 京都予防医学センター正面玄関 当センター正面玄関に予防週間ポスターやリーフレット等を
				設置し、受診者やその他来訪者へ P R を行う。 一般財団法人京都予防医学センター (TEL) 075-811-9131 (e-mail) genki@kyotoyobouigaku.or.jp

				結核予防会各都道府県支部実施予定行事
27	近畿	*	阪	① 9/27(火) J R 天王寺駅中央コンコース(大阪市天王寺区)、(全国一斉複十字シール運動キャンペーン)大阪市地域女性団体協議会の会員さんとともに街頭広報にて運動を展開し、のぼりを設置して、感染対策を行いながら、うちわ・ポケットティッシュ・カットバンを配布。シールぼうや着ぐるみも登場し、キャンペーンを盛り上げる予定です。 ② 8/1 (月)・23 (火)・9/8 (木) 当法人正面玄関前(大阪市中央区)(結核予防週間・複十字シール運動キャンペーン)のぼりを設置し、うちわ・ポケットティッシュ・エコバッグ等を配布し、広報及び普及啓発を行う。 ③ 8/22 (月) 当法人会議室(大阪市中央区)(行政・婦人団体と連携して)大阪府・大阪市・堺市・東大阪市・高槻市・豊中市・枚方市・八尾市・寝屋川市・吹田市と結核予防週間打合せ会を行い、今年度の結核予防週間について意見交換を行う。各行政による行事においてパンフレット「結核の常識 2022」13,200 枚、ポスター 4,005 枚、ポケットティッシュ 26,650 個、うちわ 550 本を広く府民に配布してもらい、複十字シール運動と結核予防週間の音及啓発を展開する。 ④ 9/24 (土) ~ 30 日(金)大阪ミナミ道頓堀(トンボリステーション)・梅田(BIGMAN)(その他)結核予防週間啓発用CM大型ビジョン放映 結核予防週間周知としてCMを制作し、大阪ミナミ道頓堀(トンボリステーション)と梅田(BIGMAN)の大型ビジョンにて放映し、今年も大画面を通じてシールぼうやが府市民に普及啓発を行う。 ⑤ 8/22 (月) ~当法人ホームページ(その他)本年度の各行事のお知らせ、啓発グッズを掲載し、結核予防週間の周知をする。 ⑥ 8/1 (月) ~ 9/30 日(金当法人正面玄関前(大阪市中央区)(その他)結核予防週間・複十字シール運動周知用パネルを設置し、受診者・来訪者への広報を行う。
	地			一般財団法人大阪府結核予防会 (TEL) 06-6202-6666 (e-mail) info@jata-osaka.or.jp
28	区	兵	庫	① 9/28 (水) 13:50 ~ 16:00 神戸ポートピアホテル (神戸市中央区港島中町6) 令和 4 年度がん・結核セミナー 結核講演:結核予防会本部事業部星野豊氏、がん講演:東京医科歯科大学病院血液内科特任教授坂下千瑞子氏(新型コロナウイルス感染症の感染状況によっては集客を中止する場合あり。なお集客が中止になった場合も集客の 場合も講演の動画配信(録画)を行います)
				公益財団法人兵庫県健康財団 (TEL) 078-579-1300 (e-mail) k-hyogo@kenkozaidan.or.jp
29		奈	良	① 9/24 (土) ~ 30 日 (金) 奈良県庁内 県庁内で募金活動及び「結核の常識」を配布し、啓発活動を実施予定②結核予防週間中 9/24 (土) ~ 30 (金) 奈良県医師会館 奈良県医師会と連携し、研修等で募金活動及び「結核の常識」を配布し、啓発活動を実施予定③ 9/24 (土) ~ 30 (金) 奈良県健康を守る婦人の会 奈良県健康を守る婦人の会の各支部で募金活動及び「結核の常識」を配布し、啓発活動を実施予定④ 9 月 新聞広告(奈良新聞) 新聞広告で啓発活動を実施予定(県と共催)
				奈良県結核予防会 (TEL) 0742-23-3991 (e-mail) k-yobou_nara@dune.ocn.ne.jp
30		和哥	沈山	未定 公益財団法人和歌山県民総合健診センター (TEL) 073-435-5206 (e-mail) soumu@kensin-wakayama.or.jp
31		鳥	取	①8月中(日時調整中)鳥取県庁 鳥取県健康を守る婦人の会とともに、知事表敬訪問を行う。 ②8月中 市町村等に対してポスター、パンフレットを送付し、本運動の周知に協力依頼する。 ③9/18 バードハット(鳥取市)、パープルタウン(倉吉市)、米子しんまち天満屋(米子市)県内三カ所において鳥取県健康を守る婦人の会と共催で複十字シール運動リーフレット、鳥取県における結核状況の資料を配布し、募金への協力を呼びかけする。
	ф			公益財団法人鳥取県保健事業団 (TEL) 0857-23-4841 (e-mail) h4o8k4e1n@hokenjigyoudan-tottori.or.jp
32	国	島	根	①県・市町村、医師会等に対してポスター掲示を依頼、パンフレットを送付する。県連合婦人会等に募金協力を 依頼する。 ② 9/23 ~ 9/30 県下全域 FM ラジオにてスポット CM を放送(期間中 20 秒× 21 本) 公益財団法人島根県環境保健公社 (TEL) 0852-24-0013 (e-mail) soumuka@kanhokou.or.jp
	•			公益財団法人島根県環境保護公社
33	四	岡	Ш	スターデータを基にした普及啓発資料を掲出する。 ② 9/19 ~ 9/30 岡山駅東西連絡通路 岡山駅東西連絡通路に設置してあるフラッグ型デジタルサイネージにて、 結核予防週間ポスターデータを基にした普及啓発資料を掲出する。
	围			公益財団法人岡山県健康づくり財団 (TEL) 086-246-6254 (e-mail) zaidan@okakenko.jp
	地区			① 8/1 (月) ~ 12/23 (金) 広島県庁正面玄関横「ふれあい広場」複十字シール運動募金箱の設置及びポスターの掲示。広島県知事表敬訪問及び県庁正面玄関横「ふれあい広場」へ募金箱設置。 ② 9/1 (木) ~ 9/30 (金) 広島県健康福祉センター 1 階エントランスホール 結核予防週間ポスター・禁煙ポスターの掲示。複十字シール運動募金箱の設置及びポスターの掲示。県庁正面玄関横「ふれあい広場」へ募金箱設置。
34	△	広	島	複十字シール運動リーフレット・結核予防週間パンフレットの配布。 ③ 9 月~ 10 月 リレー・フォー・ライフ・ジャパン広島会場、ピンクリボン de カープ、がん検診へ行こうよ in マツダスタジアム等のイベントにおいて、複十字シール運動リーフレットや結核の常識等を配布し、結核予防の普及啓発を行う。複十字シール運動募金箱の設置及びポスターの掲示。県庁正面玄関横「ふれあい広場」へ募金箱設置。
				公益財団法人広島県地域保健医療推進機構 (TEL)082-254-7111 (e-mail)soumu@hiroshima-hm.or.jp

				红枝圣胜合名郑道府周 古郑宝族圣宁行吏
				結核予防会各都道府県支部実施予定行事
35		Ш		① 11/16 (水) 山口市において開催される「地域婦人会リーダー相互研修」で、山口県結核予防婦人会の方々とともにパンフレット等の配布や会場内ブースでのパネル展示により、結核と結核の予防知識について普及啓発をし、併せて募金の呼びかけを行なう。 ② 9/1 (木) ~ 9/30 (金) 山口県下 7 箇所に設置された掲示板 山口県太陽光発電インフォメーションシステムへの情報表示
				公益財団法人山口県予防保健協会 (TEL) 083-933-0008 (e-mail) soumu_ke@yhoken.jp
36	中国	徳	島	① 9/8(木)あわぎんホール(県郷土文化会館)徳島県等と共催で開催する「健康を考える県民のつどい」において、徳島県婦人団体連合会、徳島県の協力を得て、リーフレットの配布と募金活動を実施する。 ② 8/1 ~ 12/31 徳島県(東部地域)徳島県所有の公用車に複十字シール運動の普及啓発用カッティングシールを貼り付け広報する。(徳島県所有車両車体広告事業)
	•			公益財団法人とくしま未来健康づくり機構 (TEL) 088-633-2266 (e-mail) tokusoken@nifty.com
37	四国	香	Ш	① 9/24(土)~ 30(金)香川県内 結核・肺がん検診会場(県内 3 か所を予定)結核予防週間中に実施予定の結核・肺がん検診会場にて「結核の常識」等のパンフレットを受診者に配布し、結核予防週間の周知を行う。
	_			公益財団法人香川県総合健診協会 (TEL) 087-881-4867 (e-mail) soumu@kenshinkyoukai-kagawa.or.jp
38	地区	愛	愛 媛	① 9 月中 県内各所 市町村、保健所、医師会、学校、病院、事業所等へ結核予防週間パンフレット・ポスター等の啓発グッズを配布。 ② 9 月中 愛媛県庁本館 愛媛県庁本館ドーム部分を結核予防のシンボルカラーである赤色にライトアップを行なう予定。
				公益財団法人愛媛県総合保健協会 (TEL) 089-987-8200 (e-mail) soumuint@eghca.or.jp
39		高	知	① 10/2(日)高知市中央公園北口 高知市街地にて婦人会の協力を得て複十字シール募金運動を実施予定。無料血圧測定の実施や結核についてのパンフレットやリーフレット、ポケットティッシュ、風船を配布。また、パネルやポスター、のぼり旗を掲示し、マイクで複十字シール運動への協力を訴え普及啓発に努める。
				公益財団法人高知県総合保健協会 (TEL) 088-831-4800 (e-mail) kochi@hokyo.or.jp
40		福	岡	① 9/22(木)~9/30(金)赤坂総合健診センター 赤坂総合健診センター正面玄関側に懸垂幕を掲示する。② 9/24(土)~9/25(日)福岡 PayPay ドームでのビジョン広告 大型ビジョンで「結核予防週間」および全国一斉結核予防週間キャンペーンの開催について放映依頼予定。③ 9/1(木)~9/30(金)西日本鉄道 西鉄 9000 形車内ビジョン広告 西日本鉄道(天神 - 大牟田線)の新型電車(9000 形)車両に設置された車内デジタルサイネージ「9000 形車内ビジョン」にて 1 か月間、結核予防に関する動画を放映依頼予定。
				公益財団法人ふくおか公衆衛生推進機構 (TEL) 092-722-2511 (e-mail) info@fphpo.or.jp
41		佐	賀	① 9/23(金・祝日)イオン佐賀大和店・ゆめタウン佐賀 佐賀県庁職員・健康を守る佐賀県婦人の会と共に街頭募金活動及びパンフレット等の啓発グッズを配布するほか、健康相談(血圧測定)を行う。 ② 9/1 ~ 9/30 佐賀県支部(佐賀メディカルセンタービル)佐賀県支部建物内に結核予防週間 P R 用のディスプレイをする。 ③ 9/23 ~ 9/30 佐賀県支部(佐賀メディカルセンタービル)佐賀県支部建物内に結核予防週間 PR 用のライトアップをする。
				公益財団法人佐賀県健康づくり財団 (TEL) 0952-37-3301 (e-mail) skdz@saga-kenkou.or.jp
42	九	長	崎	①結核予防期間中(9/24~9/30)佐世保市役所1Fロビー 結核の基礎知識パネルを展示し、「結核の常識」等を配布予定。②結核予防週間期間中 長崎市保健所、長崎県地域婦人団体連絡協議会と長崎県支部の協力のもと、街頭キャンペーンを実施予定。リーフレット、マスク、「結核の常識」を配布し、普及啓発に努める。
				公益財団法人長崎県健康事業団 (TEL) 0957-43-7131 (e-mail) npmhog@npmhc.jp
43	州 地 区	熊	本	① 9/23(金)熊本市「熊本市動植物園」結核パネル展示、肺がんと乳がんの模型展示、リーフレット等の啓発 資材配布、無料結核検診、複十字シール運動他※熊本県健康を守る婦人の会熊本市支部との共同実施(新型コロ ナウイルスの感染状況次第で中止となる可能性あり) ② 9/27(火)~ 10/27(木)熊本市「くまもと森都心プラザ図書館」入口展示スペースにて、結核パネル・ポ スター・肺がんの模型・リーフレット等の啓発資材の展示 ③ 9/21(水)TKU テレビ熊本「てれくまくん医療情報室」にて結核予防に関するテレビ番組を放送。これに併
				せ、複十字シール運動について広報を行う。
<u> </u>				公益財団法人熊本県総合保健センター (TEL) 096-365-8800 (e-mail) info@souho.or.jp
44		大	分	未定 公益財団法人大分県地域保健支援センター (TEL) 097-532-2167 (e-mail) somu-a2cg@oita-sienc.jp
45		宮	崎	① 9/11 (日) イオンモール宮崎北入り口 結核の常識等の冊子をグッズとともに配布し、結核予防の重要性について啓発を行う。 ② 9 月 宮崎県庁「結核予防週間」の懸垂幕の設置 ③ 9 月 新聞掲載 宮崎日日新聞、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞の 4 誌に「結核予防週間」を掲載する。全国一斉複十字運動キャンペーンの告知も啓発する。 公益財団法人宮崎県健康づくり協会 (TEL) 0985-38-5512 (e-mail) soumu@miyakenkou.or.jp
				① 9 月中旬 県内の公共交通機関や公共施設、医療機関、市町村、教育委員会、結核成人病予防婦人会等に予防
46		鹿児島		週間ポスターを配布(結核予防会及び県作成のポスター) ② 9/22 日(木)~30 日(金)鹿児島県庁 1 階・県民総合保健センター内 1 階結核予防週間に併せたポスター やパネル、のぼり旗を掲示し、結核予防の普及啓発活動を行う。
				公益財団法人鹿児島県民総合保健センター (TEL) 099-220-2332 (e-mail) soumu1@kpchc.or.jp

複十字シール運動

結核予防会では結核を中心とする呼吸器 の病気をなくすために、毎年8月1日から12 月31日までを運動期間として、病気に対す る理解を広め、予防の大切さを知っていただ く普及啓発活動と、その活動を支えるための 募金活動を行っています。

運動の名前の由来である複十字シールは 毎年運動期間に合わせて発行している切手 の形にデザインされたシールで、複十字シー ル募金に協力していただいた方に差し上げ ています。複十字シールにはお使いいただく ことで運動の輪が広がるように、結核をなく そうというメッセージが込められています。

また、この他、飲料やLINEスタンプ、古本で寄附が出来ます。複十字シール募金へのご支援とご協力をよろしくお願い申し上げます。

※複十字シール募金は、通年受け付けています。



2022年度複十字シール運動ポスター







寄付型自動販売機

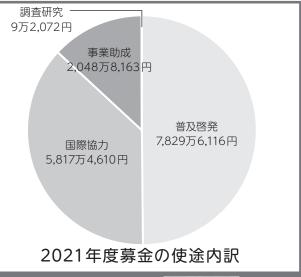
LINEスタンプ 様々な募金方法

チャリボン (古本募金)

2021年度募金報告

募金収入 1億6,949万6,607円 事業費 1億5,705万961円 (諸経費を除く)

皆様から寄せられた募金は、右図の通り、 大切に使わせていただきました。ご協力いた だきました皆様に深く感謝申し上げます。



複十字シール募金のお問い合わせ先

公益財団法人 結核予防会事業部募金推進課 フリーダイヤル 0120-416864



結核予防会ホームページ

本リリースに関するお問い合わせ先

結核予防会事業部普及広報課

〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町1-3-12 水道橋ビル5階

電話:03-3292-9288(直通) FAX:03-3292-9208 e-mail:fukyu_hq@jata.or.jp